

刻苦勉励

こつくべんれい・非常に苦勞して仕事や勉學に励むこと

学び通信「刻苦勉励」は、学校での学習の様子や学習に対する取り組みについて、家庭と全校生徒にお知らせするものです。1年間の皆さんの成長していく姿を楽しみにしてください。

家庭学習係

家庭学習係の仕事内容は、毎日家庭学習帳をチェックすることです。提出した人を確認すると同時に、ページ数や内容も確認しています。係の生徒は、係活動から学ぶことが多いと言っています。友人のノートから学んだこと「まとめ方を工夫している人のノートを見て、付箋を使ったり、文字の色を工夫しているところ」「キャラクターをつかって、モチベーションの上がる工夫をしているところ」



家庭学習係チェック中

ダイヤモンド賞(2回連続金賞)の学習方法

3年生「勉強する順番を決めて進めています。」

2年生「塾に行っていないので、復習中心に勉強しています。」

2年生「教科書の太文字をノートに書き出し、資料集や教科書を使って意味を調べています。」

7月15日(金)1校時 校内研修 3年D組国語

筆者の主張と根拠、筆者の反論の内容と、説得力を高めるための論の進め方について話し合いました。

グループワークの話し合いの内容は、ホワイトボードに書き込んでまとめています。書き込んだものを黒板に掲示し、クラス全員で共有し学びを深めていきます。

家庭学習帳の提出率

6月は、提出率が上がりました！

	1年	2年	3年	学校
5月	97%	92%	87%	92%
6月	97%	93%	95%	95%



ホワイトボードを使って考えをまとめている

夏休み家庭学習コンテスト

7月21日～8月31日まで、夏休み42日間**84ページ以上終了**させる。ページ数が多く、まとめ方のよい生徒に賞を与える。

家庭学習の手順

- ① 日付と開始時刻・終了時刻を書く。
いつどれくらいやったのかがわかり、前にやったことを振り返りやすくなります。
- ② 「めあて」(何の勉強をするのか)を記入。
これからやることに対して、目的意識が明確になります。
- ③ 教科書やドリル、問題集のページや番号を記入する。どこまでやったか、どこを間違えたか一目で分かります。
- ④ 終わったら必ず答え合わせをして、間違った問題はもう一度おさらいする。わからないことをそのままにせず、弱点を克服することを習慣にします。
- ⑤ 学習の「振り返り」をする。
できたこと、できなかったこと、自分自身の行動を振り返ることで、次の目標が見えてきます。
- ⑥ 日記的なことを記入する。

内容

- 学年末テストの範囲表をもらったら、範囲表を元に計画を立てて取り組みましょう。
- ドリルや問題集、定期テストや実力テストを使って、間違えた問題をやり直しましょう。
- 調べたこと、自分の考えを追加記入するなど自分なりの工夫と方法でわかりやすくまとめましょう。

※ 注意 宿題とは別にノートを用意して、学習を行うこと。

※ ノートは破らないこと、84ページ以上取り組みましょう。

(授業で終わらなかった課題、授業で使ったプリントはノートに張らないこと)

学習時間の目安 部活動のない日 2時間30分以上 家庭学習帳5ページ以上

家庭学習ノートの提出日 9月1日(木)

賞の基準

金賞・84ページ以上学習していて、**目標・反省・学習時間**を記入している。

銀賞・84ページ以上学習していて、わかりやすくまとめている。

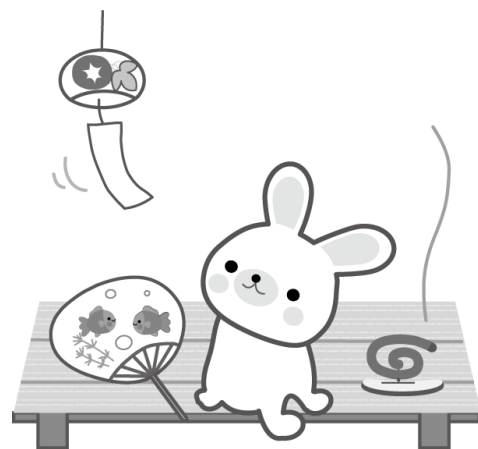
銅賞・84ページ以上学習している。

頑張りま賞・84ページ以下

ページ賞・ページ数の多い生徒

ダイヤモンド賞 連続金賞

プラチナ賞 3回連続金賞



家庭へのお願い『携帯電話・スマートフォンの使用について』

お子様には、食事の時間、夜10時以降の携帯電話・スマートフォンの使用を控えるようにご協力をお願いします。